

令和3年度「日本一のすなば」魅力^{まる}〇ごと事業イベント採択一覧

「日本一のすなば」魅力^{まる}〇ごと事業（鳥取砂丘の自然、歴史、文化の学習や、観光新時代にふさわしいインバウンドを含む県外からの滞在型観光客を呼び込む新しい発想のイベント）を募集し、下記のとおり10イベントを採択しました。

なお、本事業は、鳥取砂丘新発見伝事業を継承するもので、令和2年度イベントから募集しております。

イベント名	提案者名	イベントの概要
400度の炎の宴～鳥取砂丘編～	炎の宴実行委員会 代表 田淵裕章	砂丘の歴史と文化を因幡地域の高品質な食材を使った料理を通して学び、体験する飲食イベントを実施する。（4月頃・10月頃（2日間程度））
鳥取砂丘 おそうじセグウェイ ～鳥取砂丘漂着ゴミ問題美化計画～	株式会社 SiSS 代表取締役 高垣周平	砂丘西側エリアで実施しているセグウェイガイドツアーに「漂着ごみ美化活動コース」を組み込み、環境保全活動を実施。西側利用促進・環境保全・観光客満足度向上を目指す。（4月上旬頃～10月末）
新しい様式で砂丘にGO！「鳥取砂丘・大人の遠足 Vol. 4」	「鳥取砂丘・大人の遠足」 実行委員会 代表 植田 英樹	「早朝」・「夏夜」・「秋」の3つの別世界が広がる鳥取砂丘エリアを2時間程度歩いて、絶景を体感してもらう。また、ご当地グルメも楽しむ。（6月・9月の日曜、8月の土曜、11月の祝日（4～5日間程度））
遊び場すなば「星空☆砂丘キャンプ～砂の音楽会～」	小鳥企画 代表 水本 俊也	鳥取砂丘西側を舞台にした音楽会を開催。朝夕の鳥取砂丘の美しさ、夜の砂丘の魅力を家族で体感する。（7月10日～11日、8月7日～8日）

ちびっ子砂丘探検隊2021	山陰海岸国立公園鳥取砂丘 ビクターセンター管理運営 協議会 会長 平井 圭介	地元の小学生を対象に、鳥取砂丘特有の植物・動物、砂の動きなど、砂丘の自然を感じる体験をしてもらい、ちびっ子砂丘ガイドの育成を目指す。 (6月～11月頃(6日間程度))
砂像コンテスト&砂像シンボル作成展 in 砂丘ビーチ砂もり大会	砂丘ビーチ砂もり大会&砂 像コンテスト実行委員会 委員長 山根 弘司	砂もり大会と、事前に与えられたテーマに沿って砂像を制作し、出来栄を競うコンテストを行う。併せて、会場に地元小中学生が制作した砂像を展示する。(8月1日)
サンドホテルプロジェクト	合同会社 LCALA 代表 塩見拓博	ドーム状のガーデンコテージを設置し、星空観察・砂像づくり体験など、砂丘の素晴らしさを体感できる滞在体験を行う。(4月頃(2日間程度))
第4回多鯨ヶ池手づくりいかだレース	浜湯山・多鯨ヶ池活性化委 員会 活性化委員長 飼牛 明	一般・学生など4名1組のグループで、手づくりいかだによるタイムレースを行う。また、小学生を対象にアヒル流し競争を行う。(7月25日)
鳥取砂丘リアルゲームランド2021 (自転車さんぽ+リアル神経衰弱+ AR)	鳥取砂丘リアルゲームラン ド実行委員会 代表 福石 幸生	鳥取砂丘を中心に自転車を用いたクイズサイクリングとスマートフォンを利用した歴史・観光クイズアトラクションを行う。(10月～11月頃(1日間))
鳥取砂丘オーバーヘッドPK日本一決 定戦2021	鳥取・はだしサッカー推進 会議 代表 小椋 健	日本全国よりスポーツ愛好家・ビーチ関係者に来場いただき、オーバーヘッドPK日本一決定戦を実施する。併せて地元住民が楽しめるビーチスポーツ・ヨガ体験会を行う。(11月6日、7日(体験会は9月・10月の第3土曜日))